

三式戦闘機「飛燕」二型 6117 号機 の記録

Kawasaki Ki-61-II Kai Hien 6117 Uncovered

A3 変形判上製 304 ページカラー 日本航空協会航空遺産継承基金・著

日本航空協会・発行／東京文化財研究所・監修

定価 11,000 円(本体 10,000 円+税)

1944 年川崎航空機が製造した三式戦闘機「飛燕」6117 号機は、日本の航空技術を伝える重要航空遺産として蘇った。本書は、修復の全貌を記録した貴重な文献である。



目次

●第 I 部 現在の「飛燕」6117号機

スピナー&プロペラ／胴体／主翼／尾翼／降着装置／エンジン

●第 II 部 三式戦闘機「飛燕」とは／文化財としての「飛燕」の修復

●資料編 「飛燕」6117 号機の舵面羽布張り替え／「飛燕」6117 号機の現存する塗装の測色／『「ハ60」41 型発動機取扱法(仮)』掲載の写真

および三式戦闘機「飛燕」二型の図面／横田基地および日比谷公園で撮影された「飛燕」6117 号機／日本航空機規格 航格第8609 航空機用塗料 色別標準／「飛燕」6117 号機の図面／イギリス空軍博物館の五式戦闘機のディテール